

1月18日(木) 18:30~

会場：静岡県評会議室



第126回定例研究会

だれでも参加できます

## ライフコースの変容と青年政策の方向性

### — 韓国の「N放世代」論を中心に —

報告：福島 みのり 氏（常葉大学 准教授）

#### これからの企画

##### ◆第127回定例研究会

日時…2月15日(木) 午後6:30~  
静岡県評会議室

##### 「韓国の最低賃金

大幅引き上げの運動的背景」  
安周永氏（常葉大学 准教授）

##### ◆第128回定例研究会

日時…3月15日(木) 午後6:30~  
静岡県評会議室

##### 「障害基礎年金の日韓比較」

磯野博氏  
（日本医療総合研究所 協力研究員）

#### 「就職準備生」と「離職する若者」

昨今、非正規雇用の拡大による若年雇用の不安定化に伴い、若者世代のライフコースが大きく変容している。韓国では、就職、結婚、出産等を放棄せざるを得ない、いわば「3放世代」「5放世代」「N放世代」論、そして「ヘル朝鮮」「脱朝鮮」など将来に対する不安と韓国社会への不満を吐露する言説も生まれた。こうした時代状況を背景として、教育から職業へのトランジション研究では、行為者である若者の職業意識を高めるという教育レベルでの解決策が主流を占めてきた。また、青年政策のレベルにおいても就業・雇用を中心とした近代性に基づくライフコースを維持する政策が主流をなしてきた。

本報告では、韓国の「N放世代」論に見られる若者のライフコースの変容を「就職準備生」と「離職する若者」の2つの事例から、これまでのトランジション・ライフコース研究(政策)の限界点を指摘し、今後の青年政策のあり方(方向性)について議論する。

※連絡先：〒422-8062 静岡市駿河区稲川 2-2-1 セキスイハイムビルディング 7F（静岡県評内）  
静岡県労働研究所 TEL 054-287-1293 FAX 054-286-7973

メール [roudouadv@wave.wbs.ne.jp](mailto:roudouadv@wave.wbs.ne.jp) ホームページ <http://www.geocities.jp/shizuokarouken/>